

と う り さ と 桃 李 の 里

福島市立中野小学校 学校だより

平成28年10月25日発行 (No.28)

文責：校長 渡邊昌和



○全国学力学習状況調査特集

すでに新聞等でもご存じかと思いますが、本年度4月19日に実施された「全国学力学習状況調査」の集計結果が発表となりました。これを受けて、中野小学校6年生の頑張りの様子を、校内・市内・県内・全国の視点から分析しましたので、その概要版をお知らせいたします。
(※なお、通知により、各小学校ごとの数値は明らかにできませんので、全国の数値を基にした「☆の数」にて表現させていただきます。)

(1) 各教科の学習状況調査から (☆☆☆☆:+10以上 ☆☆☆:8以上~10未満 ☆☆☆:6~8 ☆☆:4~6 ☆:2~4 *:全国±2未満 ★:-2以下)

平均正答率	国語A(主に知識)	国語B(主に活用)	算数A(主に知識)	算数B(主に活用)
全国	72.9	57.8	77.6	47.2
福島県	73.3	56.6	77.2	46.2
福島市	74.3	57.1	77.2	46.9
中野小	☆☆☆☆☆	☆	☆☆☆	☆☆☆

※数値の単位は「正答率」のため、「～点」ではなく「ポイント」となります。

- ①国語A・算数Aとも、全国(及び、県・市)の平均正答率を上回った。
- ②国語の問題を、さらに内容別(「話す・聞く」「書く」「読む」「言葉の知識」)に分類して分析すると、「書く」ことに関する問題で全国をやや下回り、それ以外は上回った。
- ③算数の問題を、さらに内容別(「数と計算」「量と測定」「図形」「数量関係」)に分類して分析すると、「図形」と「数量関係」に関する問題で全国をやや下回り、それ以外は上回った。

〈今後の課題〉

- (1) 「書く」ことや、「図形」「数量」といった苦手分野に関して、授業・問題練習・各種の課題…等、様々な機会を捉えて、さらに指導・支援していくこと。
- (2) 国語Bの伸びがやや小さいため、基礎的な力の充実に加え、活用・応用・発展的な思考力を伸ばすことも考慮し、文章題や資料活用問題等にも対応できるよう指導・支援していくこと。
- (3) 調査該当の6年生は在籍が5名であるため、上記「平均」の数値にとらわれすぎず、個別に対応することに努め、一人一人の特徴に合わせたきめ細かい指導につなげていくこと。

(2) 質問紙調査から

①全国の数値に対して、上回る数値を示している項目(学習内容に関する質問項目を除く)
(※各項目「はい」「まあ」「あまり」「いいえ」の選択肢がある。「はい」の数値のみ全国と比較し、上回る項目を選択)

(☆☆☆☆:+50以上 ☆☆☆:40以上~50未満 ☆☆☆:30~40 ☆☆:20~30 ☆:10~20)

【ベスト10】(全部で30項目以上の該当あり)

- * 先生は、あなたのよいところを認めてくれますか・・・(☆☆☆☆☆: 全国42.2)
- * 地域の行事に参加していますか・・・(☆☆☆☆: 全国39.1)
- * ニュース番組を見ますか・・・(☆☆☆☆: 全国57.2)
- * 将来の夢や目標を持っていますか・・・(☆☆☆☆: 全国68.6)
- * 学校に行くのは楽しいですか・・・(☆☆☆: 全国55.2)
- * 人が困っている時は、進んで助けていますか・・・(☆☆☆: 全国37.0)
- * 人の役に立つ人間になりたいと思いますか・・・(☆☆☆: 全国71.2)
- * 友達の前で自分の考えや意見を発表するのは得意ですか・・・(☆☆: 全国21.2)
- * いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか・・・(☆: 全国83.1)
- * 朝食を毎日食べていますか・・・(☆: 全国87.3)

②全国の数値に対して、下回る数値を示している項目(学習に関する質問項目を除く)

【ワースト5】(全部で7項目のみ)

(★★★:-20以下~-30未満 ★★:-10~-20 ★:-10未満)

- * 学習塾・家庭教師等による勉強をしていますか・・・(★★★: 全国53.9)
- * 家で、学校の授業の予習をしていますか・・・(★★: 全国16.7)
- * ボランティア活動に参加したことがありますか・・・(★★: 全国36.2)
- * 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか・・・(★★: 全国57.4)
- * 新聞を読んでいますか・・・(★: 全国8.9)

〈今後の課題〉

- (1) 家庭での学習は、別な調査項目から見て、為されていないわけでは無い。宿題を中心によく頑張っている様子も見取れるが、今後「さらなる向上」を目指すためには、「問題練習」や「予習」を取り入れた、より発展的な家庭学習にも目を向けていく必要がある。
- (2) 家庭での生活に関して、まずは「早寝・早起き・朝ご飯」を基本に、生活のリズムを見直し、より望ましい生活習慣を作り上げていくことが必要である。各家庭と連携・協力しながら、学習面同様、一人一人の様子に合わせて、きめ細かく対応していきたい。